



当社は昨年八月二十一日、ミサワホーム近畿京都支店の協力を得て、株式会社「資産活用倶楽部京都」を四十名の地主さんとともに設立しました。その会社は、これまでの不動産事業のあり方を見直させるような面白い活動を続けられており、今では親派会組織として「京都会」もできるなど、同倶楽部は大きく育っています。

店長と出会い、平成十年二月に北川支店長に三瀬社長との対談を実現させていただきました。その時のお話で出てきたのが資産活用倶楽部であり、大変興味を持ち、十月に三瀬社長にお会いした時、京都でも開設しますと宣言しました。

十一年になって開設準備をスタート。当社設立二十五周年記念パーティに地主さんを招き、MRD推進課の山本課長に同倶楽部の目的を説明していただきました。そして後日、設立参加者へ声をかけた

フラットエージェンシー 吉田 光一 社長

地主さん40人と資産活用倶楽部を設立

ところ、すぐに参加OKの返事。資本金もすぐに出してくれました。

地主さんは税理士を持っていて、資産活用についてそんなに詳しいコンサルティングをしてもらっている人は少ないのが現状で、家主会もありませんが親睦以上のものではない。こうしたことから、設立者として参加した地主さんは四十名にのほりました。

設立後の感想としては、地主さん一人ひとりが自分でつくり上げたという想いがあり、自分の会社という意識が強い。そのため、会社の運営事業の資産活用の面でも、設立者全員が資産をすべて公開してくれるほどで、当社でも考えられないほどの仕事量が出てきており、嬉しい悲鳴を上げています。

また、設立者全員に「株式会社資産活用倶楽部京都・理事」の名刺をつくり配布、それがより強い参加意識と連帯感につながっています。このほか毎月一回セミナーや個別相談会、焼肉パーティ、能楽鑑賞なども実施しています。

今では設立者の友人の地主さんも参加するため、特別に「資産活用倶楽部京都会」という親睦組織（入会金五万円、会費一万二千元）もできました。今までの不動産事業とは違うコンサルティング会社として京都の行政や金融機関にも認めらるるほどになっており、設立してよかったと思っています。